SAKAIGI JHS

境木中学校学校だより 2019th

平成 31 年 5 月 31 日

横浜市立境木中学校

校　長　三浦　昌彦

〒244-0802　横浜市戸塚区平戸 3-48-2　　TEL 045-822-8626　Fax 045-826-3826

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sakaigi/

《学校教育目標》

未来を心豊かにたくましく生き抜く真の「生きる力」を育む教育を推進します。

～素直な気持ち・思いやり、辛抱と我慢ができる心、たくましい体、社会への貢献～

５月は校外行事

校長　三浦　昌彦

例年より長い５月の連休が終了し、元号も平成から令和になり、「令和初めての～」という言葉がついてきます。境木中学校の５月は校外学習の月です。

連休明けてすぐの５月 10 日（金）から 12 日（日）まで３年生の修学旅行が行われました。連休明けから出発までの日数が少なく、昨年度末から４月の間の準備がたいへんでした。朝早い新横浜の集合時間もなんのその、新幹線の車内では楽しい時間が過ごせました。天気も素晴らしく、５月初旬ということもあり、雪をかぶった美しい富士山を見ることができました。昼食後はバスガイドの説明を聞きながら法隆寺、そして奈良公園へと見学しました。歴史の教科書に出てくる名前がたくさんあり、説明を聞きながらうなずいている生徒もたくさんでした。２ 日目は、班別行動をタクシーで移動しました。タクシードライバーからの説明を聞きながらの見学です。生徒のしおりには、説明を聞くことで理解が深まったという感想がいくつも書かれていました。３ 日目は学級別の体験コースでした。本物を、それも見逃さないように解説してもらうことの大切さを実感しました。宿泊したホテルの食事はバイキング形式で、用意されたメニューの中から食べたいものを食べました。皿に盛りつけた食材の色がモノトーンからだんだんカラフルになってきて、周りと比べながら品目を増やすことを覚えてくれたようです。その後のご家庭での食生活はいかがですか。参加生徒が新横浜を一緒に降り立つことができたことに感謝いたします。

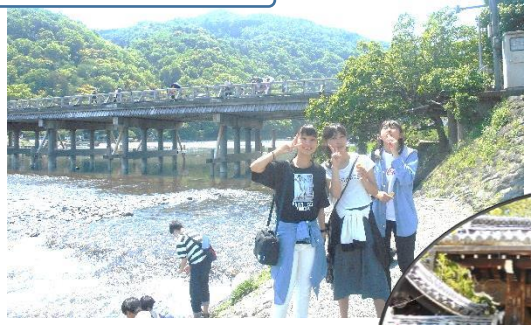
また、５月 18 日（土）には、横浜市のオリンピアン・パラリンピアン学校訪問事業として、全日本総合選手権優勝５回（女子シングルス）で北京オリンピック代表の廣瀬　栄理子　さんがバドミントン部の指導に来てくださいました。笑顔を絶やさず、ポイントを的確に指導してくださり、上達が見えた時間となりました。さすが一流選手、90 分が短く、あっという間に終わりました。これからの活動にぜひ生かしてほしいと思います。

５月は、個別支援級のふれあいコンサート参加や 29 日（水）から１泊２日で１年生の自然教室、30 日（木）には２年生の東京遠足が行われます。５月とは言え、気温の高い日があったりします。体調管理をしっかり行い、自慢できる思い出を見つけてきてください。

グラウンドに臨む
黄菖蒲　（きしょうぶ）

３年生 修学旅行（京都・奈良） 5/10～12

嵐山 渡月橋の前



金閣寺（鹿苑寺）の舎利殿と青い空

青蓮院門跡前

北野天満宮前で「令和」奉祝ののぼりと共に

東大寺　大仏殿前

「きょうなら」できる最高の思い出

３年 修学旅行実行委員長　矢吹　拓翔さん（３－４）

修学旅行のスローガンは、「きょうならできる　最高の思い出」でした。

一日目は、奈良で東大寺の大仏や法隆寺の五重の塔を見て、その迫力に圧倒されました。二日目は、タクシーで班別自主行動をし、夜には能楽堂で能の鑑賞をしました。三日目は、１組は友禅染め体験、２組は絵付け体験、３組は和菓子体験、４組は座禅体験をしました。どれも貴重な体験になったと思います。

この三日間で、古都の風土や自然、文化に接することだけでなく、１人の人間として、大切なことなども学べたと思います。この経験を今後の生活にも活かしていきたいです。

＜３年 修学旅行実行委員会＞

３－１ 宇津木　志帆	３－１ 古川　朱音	３－２ 田淵　日菜
３－２ 野中　信之介	３－３ 大胡田　沙菜	３－３ 大﨑　香央里
３－３ 金久保　采花	３－３ 田島　拓実	３－３ 千葉　愛美
３－４ 加藤　さくら	３－４ 矢吹　拓翔	３－４ 山田　陽太郎

素敵な境中生

先日、中学校前のバスのロータリー前の道路で定期券が２枚も入ったパスケースの落とし物を見付けた境中生。困っている人がいるだろうとすぐに学年の先生に届けてくれました。

光陵高校に問い合わせてみると、持ち主が見つかりました。持ち主は落としたその日に定期券が見つかり、境中生にとても感謝していました。

5/24 生徒総会

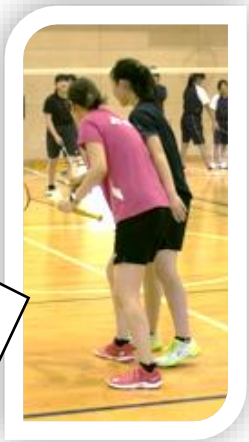
生徒全員が標準服を着て、生徒総会に臨みました。１年生は、初めての生徒総会に緊張しながら参加しました。

今年度は、委員会の削減、学校誌の廃刊、自動販売機の設置要望、昼食時間の延長要望等が出ました。昼食時間については、生徒会長より、20 分と他校よりも長めであることが説明されました。その他は、これから生徒の自治活動としてさらに検討されていきます。

5/18 オリンピアンによる学校訪問事業（バドミントン部の部活動指導）

～北京オリンピック バドミントン競技　日本代表　廣瀬栄理子さんを迎えて～

廣瀬栄理子さんを囲んで、バドミントン部の練習開始！



（個別に指導）
廣瀬さん「少しのポイントを言っただけで様子が変わりました」

廣瀬さんへ質問してみると、とても丁寧に答えてくださいました！

生徒質問「試合中、苦しい場面でどうしたら勝てるようになりますか？」
廣瀬さん「毎日の練習の中で試合をイメージしてやってみてください。『今、20 対 20 だ』と思って練習すると自分の意識も変わってきます。毎日の練習であれだけやったからと自信になります。普段の練習から、１点、２点取られた時、それ以上、取られないようにやってみてください。」
生徒質問「けがをしないためには、どうすればいいですか？」
廣瀬さん「しっかりした身体づくりが大切です。そしてストレッチしてから練習を始めたり、練習後もケアしたりする事も大事。夏など疲れてくると怪我しやすいですから、睡眠も大事です。」

（試合形式でダブルス）
廣瀬さん「今の良かったよ」（ハイタッチ！）

廣瀬栄理子さんと記念撮影　「はい、チーズ！」

5/11「茜会」（高齢者食事会）、今年も行ってきました

高齢者の健康を考えて作られた料理を盛り付ける生徒達

５月 11 日（土）、例年、生徒会の３年生がお手伝いしている「茜会」（高齢者食事会）の活動に、３年生が修学旅行中で不在のため、２年生２名、１年生５名の計７名が参加しました。

「茜会」は、地域の一人暮らしの高齢者を対象にした食事会です。生徒は、約 70 名分のお弁当の盛り付けをお手伝いしました。手作りのおかずをそばでどんどん料理する地域の方々と連携して工夫しました。

また、覚えたての校歌を高齢者の方に披露した所、大変喜んでいただき、参加した生徒は、やりがいを感じていました。

5/19　平戸地域ケアサポート祭

５月１９日（日）、平戸地域ケアプラザにて行われた「ケアサポート祭」の活動に茶道部６名、美術部 18 名、計 24 名が参加しました。戸塚区のマスコット「ウナシー」も駆け付け、お祭りは大変多くの方が来場されて盛り上がりました。境木中の 24 名の生徒たちも大活躍です。

【茶道部】お茶会

茶道部が、ケアプラザの和室を借りて、地域の方にお点前を披露しました。椅子席も満席が続き、大盛況でした。

茶道部で経験を積んだ 3 年生が、2 年生部員の見本となって、地域の方を次々ともてなしました。

高齢者に人気の椅子席でおもてなし

茶道部員がお点前を披露

【美術部】フェース・ペインティング

美術部の生徒は、地域の方（幼児や小学生）に希望の図柄をフェイス・ペイントしました。

地域の方は、顔や手の甲に描いている生徒の様子に時間を忘れて見いっていました。美術部総勢 18 名で午前・午後を分担し、生徒１人で７～８人のお客さんを対応しました。生徒は、実践を通して、ますます腕前をあげています。

真剣にフェイス・ペイントする美術部員

うれしい気持ち！

かわいいお客さんに
優しく注文を聞き取る美術部員

描いてもらってどんな気持ち？